

目標達成計画

作成日: 平成22年6月2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23・49	不穏な方、訴えの多い方へは、接する機会も多く対応の時間も長い。訴えの少ない方へのコミュニケーションが不足している。	個別対応の時間を各担当者に作り、コミュニケーションを図るとともに、思いを知る。	介護計画担当者をフリー勤務とし、利用者の話し相手や外出、ご本人の要望を聞く等し、一日を一緒に過ごす。入居後アセスメント表に記入し、情報を職員全員で共有。ケアに結びつけていく。	6ヶ月
2	48	単調な生活になりやすく、ユニット同志の交流がない。	ユニット同士の間交流を行なうことにより、気分転換になり単調な生活から、楽しみのもてる生活になっていくよう支援する。	行事を中心に合同で出来るものから始める。(但し、参加に関しては、無理強いせず、利用者の意思を大切にする) 2階フロアを使用し、担当者が企画し行なっていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。